

# 令和6年度 社会福祉法人あぶくま福祉会

## 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所事業報告

### 1. 概要

当法人の経営方針及び当施設の事業計画に基づき、利用者の日中活動の場として社会参加を促し、自立を目指し就労継続支援の事業体系に即し、就労支援を通して豊かな人間育成の醸成に努めた。今年度は、障害福祉サービス報酬改定により報酬体系の見直しを図った。利用者の利用率は、93.4%と前年度並みで経過した。就労支援事業収入は、受託作業が減少し前年比97.6%となった。一方、支出は、物価高騰の影響が避けられず、生産活動にかかる材料費や経費の抑制をし、利用者の工賃向上を図った。

### 2. 利用者の状況（令和7年3月31日現在） 定員30名 実人員36名

市町村	男	女	合計
伊達市	14名	7名	21名
桑折町	1名	6名	7名
国見町	1名	2名	3名
福島市	3名	1名	4名
本宮市	1名		1名
合計	20名	16名	36名

年齢/性別	男	女	合計
20歳未満	1名		2名
20歳代	6名	2名	8名
30歳代	4名		4名
40歳代	4名	4名	8名
50歳代	3名	7名	10名
60歳以上	2名	3名	5名
合計	20名	16名	36名
平均年齢	39.1歳	50.4歳	44.1歳

### 3. 職員の状況（令和7年3月31日現在）

所長1名（生活支援員兼務）、サービス管理責任者（事務長兼務）1名、次長（職業指導員兼務）1名、職業指導員5名（職員2名、シルバー3名）、生活支援員1名、事務員1名（職業指導員兼務）、嘱託医1名

### 4. 主な事業の実施状況

#### (1) 事業所運営の状況

年間252日の利用日数を設け（うち土曜利用日13日）、生産活動と行事を行った。令和6年度は、障害福祉サービス報酬改定があり基準の確認と報酬体系の見直しを図り、人員配置は6：1とし、福祉専門職員配置加算の上位取得を行った。利用者ニーズと意思決定を尊重した支援を図るため、利用者・保護者・職員による三者面談を実施して、相互の情報を共有し、日中活動支援を行った。主たる生産活動のほか、年間計画に沿った行事を感染症等の動向を確認し、工夫を凝らすなど季節に応じて実施した。

#### (2) 就労支援事業（生産活動）の状況

紙器加工・農耕園芸・簡易加工・手工芸の4職種の活動に分け、利用者の特性に応じた作業班を編成した。受託作業は、地域の産業との結びつきを重視し、段ボール貼り箱・仕切り組み、旅館宿泊客配布用タオル封入作業、フルーツネット折畳み作業、弱電機器類の分解・分別、介護用電動ベッド・ベッドガイドの洗浄作業を行った。自主生産作業は、花卉園芸（花苗・花鉢）の栽培及び販売やトイレットペーパー包装品、刺し子布巾の作製と販売に取り組んだ。

就労支援事業収入で、紙器加工は、協力事業所において県外に製品を集約する動きがあり、単価の高い貼り箱の数量が減少したことにより減収となった。今後も価格交渉を行い、単価の高い製品受託を図る。簡易加工は、受託数量がやや減少した。手工芸は、果実用フルーツネット折畳みの受託数量が大きく伸び、増収となった。次年度も継続して取り組む。花卉園芸は、県や市町のほか学校等及び地域の町内会等各団体からの受注販売を行った。6月と11月に花市ウィークを催し、手工芸品を含めた販売を事業所において実施、地域との交流、障害福祉への理解を深めた。

一方、就労支援事業支出は、物価高騰の影響により特に園芸用品（肥料、培養土、種子、資材等）の材料費等の抑制に努めたが、材料価格上昇が続き花苗販売価格の維持が難しい状況となっている。次年度以降は、販売価格の改定を行い収入増へ結びつける。

### (3) 利用者の利用状況 (利用者36名)

利用日数(年)	252日	(前年度	251日)
平均利用日数(年)	235.3日	(前年度	234.9日)
利用率(年)	93.4%	(前年度	93.6%)

### (4) 各事業種目別売上状況(令和6年度決算額)

紙器加工	1,781,939円	(前年度	2,571,332円)
農耕園芸	8,126,847円	(前年度	7,812,677円)
簡易加工	1,271,625円	(前年度	1,290,247円)
手工芸	1,144,681円	(前年度	949,889円)
合計	12,325,092円	(前年度	12,624,145円)

※参考(前々年度11,271,989円)

### (5) 協力事業所(6事業所)

王子コンテナ株式会社 株式会社同仁社 株式会社荒商 日野金属産業株式会社  
吉川紙業株式会社 内田加工株式会社

### (6) 利用者工賃の支給状況

総額	7,011,900円	(前年度	6,812,340円)
年平均支給額 一人平均	194,775円	(前年度	194,638円)
月平均支給額	16,231円	(前年度	16,219円)

### (7) 健康・感染症等対策・防災・安全

利用者の定期健康診断の実施と週1回の衛生検査、週2回「みんなの体操」により健康増進に努め、自己の健康管理と健康生活への関心を高めた。感染症等対策では、従来通り感染防止対策を継続し、利用者、保護者、職員に、毎日の検温、手洗い、消毒、うがい、マスク着用等をお願いした。感染症の発症が見られたが、家庭との連携を図り感染拡大防止に努めた。

利用者へ給食提供を行い、バランスの取れた献立編成で栄養を摂取し、食育の面から利用者の健康維持に努めた。

防災対策では、毎月の避難訓練(地震、火災等想定)を通して、災害から身を守る行動を繰り返し行い、消防署への通報訓練と署員立会いの避難訓練を実施した。

安全対策では、送迎時における車両運行の法令遵守と交通安全の注意喚起を行ったほか、施設内外の生活環境の整備に努めた。

(8) 施設管理

施設管理に関し、施設・備品の大きな修繕箇所はなかった。全体清掃、安全点検を定期的に行い、施設の維持管理に努めた。

(9) 職員研修

県、県社協等主催の職務階層別研修等に対面又はオンラインで参加し、職員が研修を受講した。

(10) 公益的な取り組み

中瀬町町内会に加入し地域住民との交流をもち、公益的な取り組みとして町内会活動に参加した。

5. 令和6年度に行った主な行事・事業等

月	行 事
4月	1日 辞令交付式 19日 遠足とお花見会 23日 JAふくしま未来様からイチゴご寄付受納
5月	10日 保護者会総会
6月	24日～29日 ほどはら花市ウィーク
7月	8日～26日 三者面談 12日 JAふくしま未来伊達地区モモ生産部会様から桃ご寄付受納 19日 ジェラートのつどい (法人創立記念日35周年) 26日 JAふくしま未来伊達地区完熟桃ご寄付受納
8月	9日 大掃除 13～16日 夏季休業 30日 両施設合同保護者会役員会
9月	17日 お月見会 (十五夜) 19日 両施設合同保護者会役員会 27日 研修旅行 (利用者・保護者・職員)
10月	1日 利用者定期健康診断 15日 お月見会 (十三夜) 27日 あぶくま祭 (利用者・保護者・職員)
11月	5日 両施設合同保護者会会長・副会長会議 11日 両施設合同避難訓練 11日～16日 秋のほどはら花市ウィーク (消防署立会い・起震車) 21日 人権擁護虐待・身体拘束防止研修 22日 社会見学
12月	3日 両施設合同保護者会役員会 20日 クリスマス会 27日 仕事納めの式 12/29～1/3 年末年始休業
1月	6日 仕事始めの式 10日 新年と新二十歳利用者を祝う会
2月	3日 節分の豆まき・すし竹様から寿司ご寄付受納 14日 手工芸班針供養
3月	3日 ひな祭り 6日 内科健診 26日 両施設合同保護者会役員会 31日 年度末反省会・皆勤者表彰 (該当者5名) 棚卸し
毎月	工賃支給日 (毎月8日、休日の場合直前の利用日)、土曜利用日、職員会議 避難訓練 (火災6回、地震6回)、ほどはら通信発行 (年間12号発行)、 誕生会 (5・7・8・10・12・3月)、ホームページ更新
毎日	朝の会、給食提供、帰りの会、送迎車両運行